



## よく食べ、よく遊ぶ、元気な子どもに育てたい。子育てのヒント満載のエンターテイメント。

福岡県、高取保育園。そこには、まるでタイムトリップしたような、懐かしい日本の子育てがありました。裸足で駆け回り、竹馬で遊び、自分たちが飲むみそ汁のみそを毎月100キロつくる子どもたち。元気な子どもに育てるヒントにあふれています。

エネルギーの源は、医食同源に基づいた、みそ汁、納豆、玄米、旬の野菜を中心にした和食の給食です。

ドラマや映画化もされたベストセラー「はなちゃんのみそ汁」のはなちゃんが通いみそづくりと出会った高取保育園、ここに「はなちゃんのみそ汁」の原点があります。

高取保育園は、アレルギーという言葉がまだない1968年に開園。増え続けるアレルギー園児の解決策を食のあり方に探り、アレルギーを改善していきます。アレルギー・アトピーのお子さんを持つお母さんは必見です。

神奈川県の実践型保育園も、30年前から和食給食を導入。ふたつの保育園の育児からみえてくるのは、古きよき日本の食卓がつくるこどもらしいたくましい命です。

発酵学の第一人者である小泉武夫東京農業大学名誉教授の知見や、予防医学者 奥田昌子の遺伝子研究の成果から、先人たちの食の英知を現代人のための健康思想として浮かび上がらせます。ナレーションの石田ゆり子のやわらかな声が、子どもたちの成長をあたたく包み、エンディングテーマの坂本美雨の歌声が、子守唄のようにやさしく響きます。

公開18ヶ月、口コミだけで全国45県にまで広がった、笑って、泣いて、ほっこり癒される、子育てエンターテイメント！全国の劇場で公開された「劇場版」が自主上映開始です。

(いただきます劇場版 75分)



毎月100キロのみそをつくる五歳園児



220名、毎食、残食ゼロ！そのヒミツは？

### 観客のみなさんの声

★感動しました。これから母になります。

こどもを産む前に観られてよかった！ 20代女性

★子どもたちの姿に、心がぼかぼかして元気が出ました。40歳女性

★いのち、医食同源、超元気な子どもたちの表情がすべて語ってくれていると思いました。日本人の知恵が詰まっています ♡53歳主婦

★あたたかく、かわいく、オシャレで、アートな映画！32歳女性

★映画がはじまってからずっと、しあわせな涙が止まりませんでした。子育てをやり直したい！ 49歳 主婦

★この映画で語られていることは、すごく当たり前のことで、すごく根源的なことで、すごく大切なこと。一青窈

★小さな奇跡のリアリティ。うちの子供達も感心してた。うわあ美味しそうな連続。U A

★普段、気づかない手や足のクローズアップに、子供を見つめる監督の深いまなざしを感じた。弁当の日提唱者 竹下和男

★高取保育園の子どもたちは、日本一しあわせな子どもたちだと思います。小泉武夫

★こどもたちが可愛くて可愛くて、胸がキュンとなります。むしろ、おみそ汁が飲みたくなりますよ。石田ゆり子



予告編は、YOUTUBE ホームページをご覧ください。「いただきます みそ」で検索。 [itadakimasu-miso.jp](http://itadakimasu-miso.jp)

### 『いただきます』 上映会&懇談会

開催日：2月9日(土) 9時30分～11時30分  
会場：流山市生涯学習センター4階 研修室  
定員：50名(先着順) 参加費：無料

【お申込み】WEBフォームよりお申込みください。  
URL：<https://bit.ly/2IDWdUQ>

【問合せ】江戸川大学駒木学習センター  
電話：04-7156-7715 (平日9時～17時)  
メール：[kodomoc@edogawa-u.ac.jp](mailto:kodomoc@edogawa-u.ac.jp)

江戸川大学子どもコミュニケーション研究所は、「子どもはみんなの宝～健全な食を通して」をテーマに、「(劇場版)いただきます」映画上映会を企画しました。絵本「はなちゃんのみそ汁」のはなちゃんを通った保育園の育児には、古きよき日本の食卓がつくるたくましい命への思いや、子育てヒント満載です。特にアレルギーやアトピーのお子さんをもつお母さんお父さん必見の映画です。映画鑑賞のあとには、発酵食の料理研究家 大瀬由生子さんを囲んで懇談会を行います。「食」を通して健全な身体と心育てることの大切さについて共に理解を深めたいと考えます。